

掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ <http://www.chemistry.or.jp/news/keijiban.html> をご参照下さい。

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) 助成事業「戦略的省エネルギー技術革新プログラム」公募

「戦略的省エネルギー技術革新プログラム」は、我が国における省エネルギー型経済社会の構築および産業競争力の強化に寄与することを目的として、高い省エネルギー効果が見

込まれる技術開発に対して国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) が助成する制度です。基本スキーム：経済産業省とNEDOが定める「省エネルギー技術戦略 2016」の重要技術を中心とした省エネルギー技術であり、国内において高い省エネルギー効果（原油換算で年間10万kL以上の省エネルギー効果）が見込まれる技術開発を事業

化までシームレスに助成。テーマ設定型事業者連携スキーム：開発成果の普及を促す取組みを主導する組織・団体等および2社以上の企業を助成先を含めて、複数の事業者が連携して、高い省エネルギー効果を実現できる業界の共通課題等の解決に繋げる基盤技術開発や応用技術開発に助成。公募開始時期：平成30年2月頃。公募案内：詳細決定後、説明会案内、公募要領等とともに以下のNEDO HP (<http://www.nedo.go.jp/koubo/index.html>) に掲載します。問合せ先：NEDO 省エネルギー部「戦略的省エネルギー技術革新プログラム」事務局 E-mail: shouene@nedo.go.jp (詳細はNEDO HP (http://www.nedo.go.jp/activities/ZZJP_100039.html) を参照下さい。)

産学官交流連携活動の一環として、化学産業界が必要とする研究課題を設定し、その実現に貢献することができる若手研究者の独創的な萌芽的研究テーマを発掘・奨励するために、新化学技術研究奨励賞を設けています。全12課題、奮ってご応募下さい。応募資格：国内の大学またはこれに準ずる研究機関において研究活動に従事する方で、2017年4月1日時点で満40歳未満の方。ただし、特別課題については年齢制限はありません。募集締切：2018年1月15日(月) 選考件数：各研究課題につき原則として1件。助成金：1件につき100万円。応募方法：JACIのHP (http://www.jaci.or.jp/recruit/page_02_07_2018.html) を参照。問合せ先：公益社団法人新化学技術推進協会 研究奨励賞事務局 電話 (03)6272-6880 E-mail: jaciaward7@jaci.or.jp

第7回新化学技術研究奨励賞 研究助成テーマ公募 (研究助成金100万円/件)

新化学技術推進協会 (JACI) では、

“掲示板”欄への掲載申込について

①掲載対象

- ① “掲示板”欄への掲載申込みは、原則として本会会員に限りです。
- ② 掲載する内容は、研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、求文献、不用品の贈呈・交換などです。
- ③ 掲載は1回に限りです。
- ④ 講演会などの行事の開催案内は掲載できませんので、それらは本会の共催・協賛・後援を得て、“講演会・講習会”欄にご投稿下さい。

②字数制限と掲載例

- ① 原稿は600字以内で作成して下さい (英文は和文の0.55字で換算)。この文字数を超える原稿は、内容を省略し、題名、申込先のみを掲載します。
- ② 掲載例として本会ホームページに最新号のPDF版を公開しております。<http://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-industry> より「化学と工業」の関連リンク「最新の掲示板」をご覧ください。

③原稿締切日と掲載月

- ① 原稿締切日は、毎月25日です。前月26日から当月25日までの投稿原稿は自動的に翌々月号に掲載となります。
- ② 掲載月以降に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの“連絡事項”欄に明記して下さい。

④原稿作成と投稿方法

- ① 原稿はURL: (<http://mailform.csj.jp/keijiban/>) の専用投稿フォーマットを使用して下さい。
- ② 専用フォーマット使用方法

- A) 数字、英文字は半角で入力して下さい。
- B) 機種に依存する文字の注意；機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。

【使用できない文字例】

- ・半角カナ；アヵ㇗、記号 (約物)；。、〔(・/ 等
- ・ローマ数字；I II III IV、丸数字；①②③④

【使用可能な文字例】

- ・全角カナ、全角記号、アルファベットのI、V、X、Yを組み合わせてローマ数字を表現。
- ・文字の代わりに (1) (2) の表記を使用。

・組文字は全角 (株) (有) mm での表記にする。

- C) テキスト上で表現できない文字 (外字、作字) については使用を避けして下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で印し、受理メール (受付番号付) に●印の指示を行いに送って下さい。その際、投稿フォーマットの“連絡事項”に必ずその旨を表記して下さい。
- D) 文書中で書式指定 (上付き、下付き、イタリック体) を希望の場合は、タグ付け (HTML形式) をして下さい。

【見本】・上付き； $P^{2+} \rightarrow P ²$
・下付き； $CO_2 \rightarrow CO ₂$
・イタリック；*italic* → $<I> italic </I>$

- ③ 原稿の作成が終わりましたら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックすると別ウィンドが開きます。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後、原稿の校正はありませんので間違えないように作成して下さい。
- ④ 電子投稿が完了しましたら、自動的に受理通知メールを発信人宛に返信します。受理メールにて、受付番号、掲載予定号並びに投稿原稿内容が確認できます。受理通知が届かない場合は、正常に原稿が受理されていない場合がありますので、必ず受理通知をご確認下さい。
- ⑤ 投稿された原稿は、編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。
- ⑥ 送信後に大幅な訂正が生じた場合

- ① 当月25日まで；URLフォーマットの“連絡事項”欄に先に受け取った原稿受理通知番号、先の送信日付及び原稿差替えの旨を表記し再度送信して下さい。その際、E-mailにて三美印刷宛の旨をご通知下さい。
 - ② 26日以降は原則として訂正はできません。
- ### ⑥問合せ
- 【投稿に関する問合せ】
日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局 電話 (03) 3292-6165
- 【修正に関する問合せ】
三美印刷「化学と工業」誌編集部
電話 (03) 5843-3580 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp